

やさしさ、あたたかさを **発信!**

No. **105**

南阿蘇社協だより

令和6年.3.29 発行



▶ デイサービスの利用者さんがミモザを使ってリースやスワッグを作りました。



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。

❄️ 一日親子ふれあい事業を開催しました。❄️

令和6年3月3日(日)に一日親子ふれあい事業を開催し、3組の親子が参加されました。

当日は、アクアドームくまもとにてスケートを体験し、子ども達は汗だくになりながら夢中になってスケートリンクを滑っていました。また、昼食の食べ放題では、お腹いっぱい好きなものを食べ、保護者の方々も一日を通して親睦を深めることができました。

※南阿蘇村社会福祉協議会では、年に2回一日親子ふれあい事業を開催しています。来年度も開催を予定していますので、皆様の参加お待ちしております。



※この事業は赤い羽根共同募金の配分金で実施しております。

第16回ボランティア養成講座を開催しました

3月5日(火)LOOPみなみあそにおいて「第16回南阿蘇村ボランティア養成講座」を開催し、33名の方が参加されました。初めに日常のちょっとした困りごとを住民同士で支え合う、ちょいボラ(ちょいとボランティアみなみあそ)事業の説明を行



いました。その後、熊本学園大学 非常勤講師 今吉光弘氏による対人援助演習の講話があり、グループワークを通してボランティアを行う際の心構えを学びました。

午後からは熊本県レクリエーション協会 会長 上野祥子氏より、地域のサロン等で活用できる介護予防や健康づくりのためのレクリエーションの実技が行われ、会場は和気あいあいとした雰囲気です。

参加者からは、地域で行われるサロン活動等や、ちょいボラ事業にも積極的に参加していきたいとの声が多くあがりました。今後も近所の繋がりづくりや見守り、サポートを行う地域の応援者として活躍していただきたいと思

います。また、5月29日(水)には、サロン等の活動を積極的に引っ張っていただける方を養成するサロンリーダー養成講座の開催を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

参加者の感想

●私の近所でもひとり暮らし、高齢者世帯が多くなり、ちょいボラ事業が必要になってくると思います。みんなの助け合い運動を私にも協力できる事があれば参加したいと思います。●ボランティアとは、何かしないといけないのでは?何か活動をしなくてはいけないと思っていましたが、普段の何気ない行動、普段の生活の中でもちょっとしたボランティアはできる事を知りました。●午後からのレクリエーションでは、トランプ、サイコロなどを使い身近な物でちょっとした工夫で楽しく運動と脳トレができ、すごく楽しい時間となりました。汗をかくことの大切さ、あらためて認識しました。●活動するにあたっての心がまえなど教えていただき参考になりました。常にご利用者目線を考えて行動することの大切さを学びました。ボランティア活動が特別なことではなく誰でも気軽に参加できる社会(南阿蘇村)になればいいなと思います。

🌸 ちょいとボランティアみなみあそ事業 🌸

身の回りのちょいとした困りごとを地域住民同士でお助けする、世代も資格も関係なく、誰でも何かができるボランティアです。

ちょいボラ事業は、日常生活で支援が必要な高齢者や障がいを持つ人(利用会員)が対象です。協力会員がすべて手伝うのではなく、自立を妨げない支援が基本です!思いやりとおたがいさまの気持ちを大切にしたい事業です。利用会員、協力会員を募集しています。

【申込・問合せ先】南阿蘇村社会福祉協議会 0967-67-0294



ちょいとした困りごと

- 見守り(話し相手・傾聴) ●日常のごみ出し ●電球や蛍光灯の交換 ●室内の掃除・洗濯
- その他日常生活の中での困りごと

利用料など(利用会員)

- 年会費……500円 ●30分以内……100円 ●60分以内……200円

お断りする活動

専門性がある作業や営利につながる活動、車に乗る依頼などは受けられません

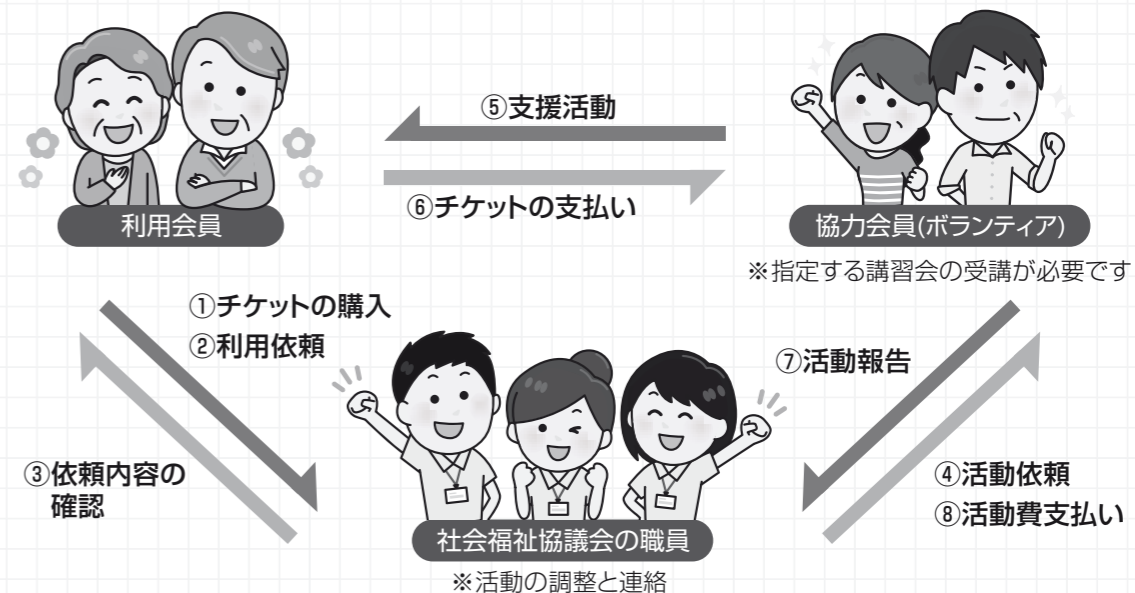
利用開始までの流れ

- ①会員登録…社会福祉協議会にご相談ください
- ②相談受付…社会福祉協議会の職員が訪問と聞き取りをします
- ③協力会員に活動を依頼…職員が活動の依頼をします
- ④会員同士の顔合わせ
- ⑤利用開始



利用するときの流れ

【活動時間】8:30~17:00 ※1時間/回まで 【チケット】100円×5枚と100円×10枚の2種類



令和6年能登半島地震に伴う介護職員派遣

第1回活動報告

令和6年2月23日(金)から6日間、石川県羽咋市にある社会福祉法人弘和会「地域支え愛 村友」に福祉避難所のスタッフとして介護職員1名を派遣しました。

派遣職員からの活動報告

私が今回支援活動を行った施設は、震災前から入居されている方と、被害の大きかった輪島市や羽咋市などで被災された、主に自立の高齢者の方々が生活されている施設でした。

活動内容は、約18名分の食事作りのお手伝い、服薬の介助、定期巡回で来られるヘルパーさんの補助、避難所内の換気やマスクの交換等の環境整備でした。

避難所を運営されている現地のある職員の方は、ご自身も家族で被災されながらも休みなくお仕事をされている状況と聞きました。その職員の方とご家族から「後藤さんが来てくれたおかげで、みなし仮設のアパートに契約に行く事ができて助かった」と感謝のお言葉を頂いたときには胸が熱くなりました。

今回、熊本地震の恩返しの気持ちで行かせて頂きましたが、沢山の出会いの中で学ぶことがおおく、改めて介護の仕事のやりがいに気づき、自信を与えて頂く機会となりました。

被災地の一日も早い復旧、復興を思いながら、引続き自分にできる支援を考え、専門職としてどんな状況にも対応できるよう知識と経験を積みながら学び続けていきたいです。

介護職員 後藤 成美



出発前日の激励会の様子。

令和5年度南阿蘇村ボランティア連絡協議会役員研修会及び会員交流会を開催しました。



3月7日(木)南阿蘇村ボランティア連絡協議会役員研修会及び会員交流会を開催し、19名の参加がありました。ボランティア連絡協議会加入団体であり、引退馬や障害馬、虐待にあった動物等の保護活動をおこなっているオープンセサミを視察研修しました。代表の百瀬氏、スタッフの斉藤氏に「地域猫



活動」「TNR活動」等の話をしていただき、参加者の皆様からは様々な質問が飛び交い、とても熱心に聞かれています。



役員研修会に併せて、コロナ以降久しぶりの会員交流会を実施し、楽しい雰囲気の中で会員同士の親睦を深めることができました。

※地域猫活動とは…地域住民の理解を得た上で、住民や行政、民間団体などが、地域に住み着いた野良猫に不妊去勢手術(TNR)を施してこれ以上増やさないようにし、その猫が一代限りの命を全うするまでその地域において適切に管理し、お世話していく活動。地域で野良猫を適切に管理していくことにより、野良猫によるトラブルを減らすとともに、不幸な猫も減らして住みよい地域にしていくのが目的。

※TNR活動とは…「地域猫活動」の基本となる考え方で、飼い主のいない猫の繁殖を抑え、数を減らしていくことを目的に捕獲(Trap)し、不妊去勢手術(Neuter)を施して元のテリトリーへ戻す(Return)活動。

※さくらねことは…不妊去勢手術実施済みであり、その目印として耳の先を桜の花びらの形にカットされた猫のこと。

オープンセサミ
携帯用HP



生活困窮者自立支援制度について

生活困窮者自立支援制度は、経済的に困窮し最低限度の生活を維持することが出来なくなるおそれがある方へ包括的な支援を行う制度です。

経済的な困窮をはじめとして、就労の状況、心身の状況、住まいの確保、家族の課題、家計の課題、債務、社会的な孤立など、生活困窮者の抱える課題が複雑で多様化しています。

一人で抱え込まずに、相談してみませんか。



仕事のこと

- 就職したいが、仕事が見つからない
- すぐに仕事を始めることが不安



住まいのこと

- 家賃を滞納し、家を出らなければならない
- 会社を解雇され、家も失った



生活費のこと

- 借金や公共料金の滞納があり困っている
- 家計のやりくりが上手くできず、生活費が足りない



子ども・家族のこと

- 子どもの学校や勉強のことが心配
- 家に引きこもっている家族がいる



一人ひとりの状況に合わせた支援内容を相談者と一緒に考え、専門の機関・団体と連携して、解決に向けた支援を行います。訪問相談も行っていますので、ご相談ください。



南阿蘇村社会福祉協議会 地域福祉係 0967-67-0294

私の生きがい



わたなべ
東下田区 渡邊 ヤスさん

昭和3年6月1日(満95歳)
(1928年)

●楽しみは何ですか?

◎週に2回デイサービスに行き友達とお話するのがとても楽しみです。また、市内に住んでいる子ども達の自宅に遊びに行くのも楽しみの一つです。

●元気の秘訣は?

◎天気の良い日は近所を散歩しています。昔は一日に一万歩歩いていました。あとは、食事作りや灯油入れなど何でも自分でするようにしています。

「子ども達が帰ってきたときは、大好きな煮しめをいつも作っています。とっても美味しいんですよ～今度作ってあげますね」と、とてもやさしくて笑顔が素敵なおばあちゃんでした。





募集 一般 令和6年度 赤い羽根共同募金配分金助成事業応募者を募集します!

この配分は、南阿蘇村民の皆さまからご協力いただく「赤い羽根共同募金」を財源とし誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように福祉のむらづくりを目指すために、地域を良くしていこうと活動するボランティア団体や福祉団体等を応援する助成の仕組みです。

助成条件

令和6年4月1日～令和7年3月31日までに南阿蘇村内を拠点とする社会福祉法人、特定非営利活動法人、地域団体及び福祉団体やボランティア団体

助成対象となる事業と金額

応募内容や件数により、不採用や助成額の減額もあります。1事業あたり10万円以内

申請方法

助成を希望される方は、助成申請書に必要事項を記入のうえ、事務局まで提出をお願いします。
※助成申請書は社協窓口かホームページからダウンロードできます。

受付期間

令和6年4月1日(月)～令和6年5月31日(金)まで

審査方法

南阿蘇村共同募金委員会審査委員会で慎重に審査のうえ、助成額を決定します。

助成決定

申請団体へ決定通知を送付いたします。

配分金の返還

事業の一部または全部を廃止した場合や余剰が生じた場合には、配分金の全部または一部を返還していただくこともあります。

〈お問合せ〉南阿蘇村共同募金委員会(南阿蘇村社会福祉協議会内) TEL0967-67-0294

情報 一般 令和6年度 法律相談のご案内

村民の方を対象に弁護士による無料法律相談を実施します。
日常生活上の法律問題でお困りの方はご相談ください。(車のない方は送迎します)



相談時間 10時～正午 お一人30分

場 所 南阿蘇村社会福祉協議会
南阿蘇村久石2705

日程表 令和5年4月25日(木)・5月23日(木)
6月27日(木)・7月25日(木)

※予約が必要です。相談を希望される方は下記までご連絡ください。
※8月の法律相談の開催はありません。
※9月以降の日程につきましては、改めてお知らせいたします。

〈申込み・お問合せ〉
南阿蘇村社会福祉協議会事務局 TEL0967-67-0294

募集 一般 南阿蘇村社会福祉協議会 職員募集のご案内

職 種 主任介護支援専門員または
介護支援専門員(居宅介護事業所)

雇用形態 正職員

応募要件 主任介護支援専門員
または介護支援専門員としての経験が
5年以上の者

受付期間 令和6年4月1日(月)～

試験内容 書類審査/面接

面接日時 随時

職務内容詳細 介護ケアマネジメント業務

勤務地 阿蘇郡南阿蘇村久石2705

勤務時間 8:30～17:30(休憩時間60分)

休 日 変形労働時間制
●週休2日 ●年間休日数 117日
(月に9日休み、夏季休暇7月～9月の間に3日
冬期休暇12月～1月の間に3日、年末年始1/1～1/3)

福利厚生 ●社会保険完備

〈問合せ〉南阿蘇村社会福祉協議会 TEL0967-67-0294 ※午前8時30分～午後5時30分まで(土・日祝は除く)



募集 60歳以上 昭和40年4月1日以前生まれで県内在住の方

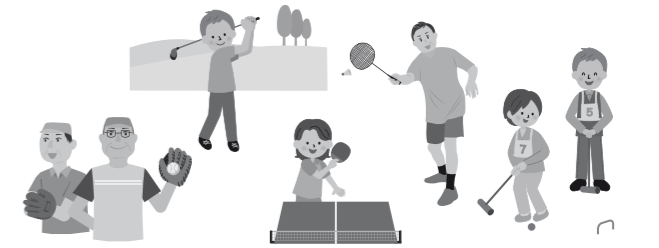


参加費 1,000円

5月開催競技 ゴルフ、剣道、ソフトボール、
ダンススポーツ、ソフトバレーボール、
ラージボール卓球、ゲートボール、
弓道、バドミントン、eスポーツ

申込締切 令和6年4月5日(金)

※詳細は、ホームページでご確認ください。



お問い合わせ・お申し込み先

一般財団法人 熊本さわやか長寿財団
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 (熊本県総合福祉センター3階)
TEL.096-354-3083

ホームページ <https://www.sawayaka.or.jp/silver-sports/>

募集 60歳以上 昭和40年4月1日以前生まれで県内在住のアマチュアの方



定 員 ●囲碁/140人
●将棋/70人

参加費 1,000円

受 付 午前8時45分

対 局 午前9時30分～午後5時
※囲碁については対局数が5試合以上となる
ときは、後日残りの試合を行うことがあります。

申込締切 令和6年4月19日(金)



お問い合わせ・お申し込み先

一般財団法人 熊本さわやか長寿財団
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 (熊本県総合福祉センター3階)
TEL.096-354-3083

ホームページ <https://www.sawayaka.or.jp/silver-tournament/>

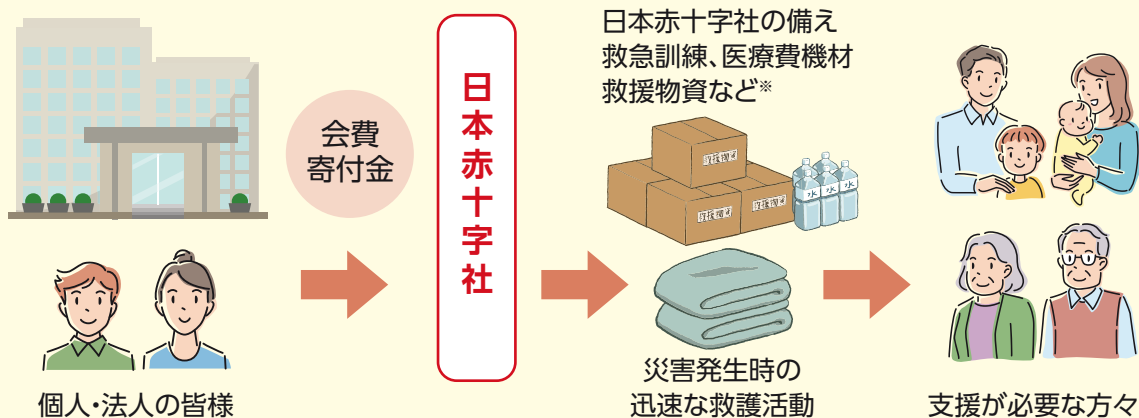
赤十字活動資金への協力をお願い

日本赤十字社では、毎年5月を赤十字会員増強運動月間として全国的に赤十字会員と活動資金の協力をお願いする運動を展開しています。

日本赤十字社が行う、国内外での非常災害時の救護や被災者支援、医療事業、血液事業、赤十字奉仕団体活動などは、皆様から寄せられる協力金(活動資金)によって支えられています。今年も皆様の温かいご協力よろしくお願い致します。

- 会費** 会員の皆様が毎年拠出する資金
一般会員……………500円以上
特別会員……………2,000円以上
- 寄付金** 匿名寄付、募金箱等での寄付など

赤十字活動資金の流れ




編集後記

新年度が始まり、卒業や入学、就職などで新生活を始められる方も多いのではないのでしょうか。私の娘も4月から新一年生になります。小さな体で大きなランドセルを背負っている姿はとても微笑ましいですよね。

これからの季節、花見など行楽シーズンとなりますので、体調に気を付けて楽しい春をお過ごしください。

編集・発行

 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会
TEL 0967-67-0294
FAX 0967-67-2317
<https://www.asoyamabiko.jp/minamiaso/>



Instagramを開設しました。

今後、イベント情報や社会福祉協議会の様子等を発信してまいりますのでフォローをお願いいたします。



@MINAMIASOSHAKYO